

主な事業



新公立病院建設事業

1,758万円

小城市民病院と多久市立病院を統合し、地域に根差した市民に信頼される新病院の整備を行うことにより、医療機能の充実や経営の効率化を図る。
〔補正内容〕
用地造成設計業務に係る負担金の増

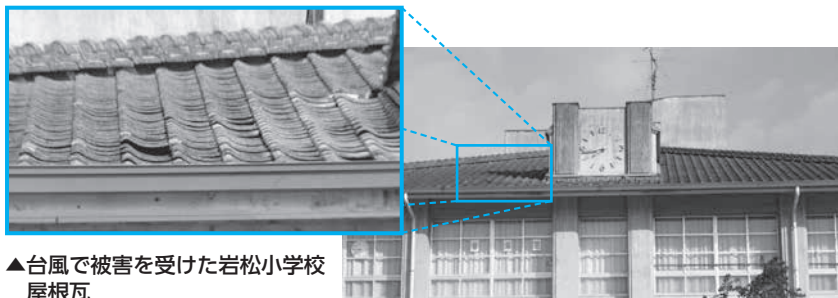


▶小城市民病院
(多久市立病院と統合される予定)

(新規) 公立学校
施設災害復旧事業

409万5千円

令和2年9月6～7日にかけての台風10号で被災した小中学校施設の原形復旧工事に対する補正。
内容は①岩松小学校の



▲台風で被害を受けた岩松小学校
屋根瓦

屋根瓦補修とポンプ室及び陶芸室屋根防水工事②芦刈中学校の運動場防球ネット補修、相撲場軒天補修、教室棟屋上防水補修工事。負担割合、国3分の2、市3分の1。(建物共済対象施設は50%)

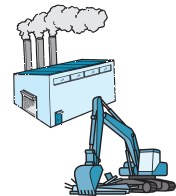
ひとり親世帯への
臨時特別給付
金支給事業

6,750万円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、子育てに対する負担の増加や収入の減少がみられたひとり親世帯に対し、臨時特別給付金を支給することにより、子育て支援の充実を図る。



産業・建設



道路橋りょう災
害復旧事業

6,500万円

自然災害によって被災した道路を復旧し、道路の安全性確保を図る。
〔補正内容〕

令和2年7月豪雨で被災した道路の原形復旧工事、災害復旧区間(補助) L1143m、予防保全区間 L1168・5m



▲道路橋りょう災害復旧

農林水産業継続
応援給付金事業

410万円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、事業収入が減少した農林



▲影響を受けた農作物

水産業者等の事業継続を支援することにより、農林水産業の活性化を図る。
〔補正内容〕
小城市内の農林水産業者の申請見込による農林水産業継続応援給付額10万円×41件の増

農地及び農業用施設
災害復旧事業

4,390万円

令和元年8月豪雨、令和2年7月豪雨により被災した農地(田・畑)及び農業用施設(道路、水路等)を原形復旧することとで、農地及び農業用施設の維持を図る。



▲令和2年9月豪雨被害を受けた社にある水路

害復旧工事4か所(水路3か所・道路1か所)